

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:北 雄介

[illegible]

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:北 雄介

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182034	花里 美鈴	津村	不易流行 ～里村でのちょうどいい暮らし方～	ふわっとした移住話になってしまったかな。何を主眼に提案したかった？	制作
182056	渡邊 七海	津村	廃校とつくるこどもの未来	コメントした通りです。是非、実現・継続を！	論文
182008	大越 一徳	津村	歩いて探すまちの魅力 ～旧川崎銀行水戸支店の保存活用を通して～	いろいろ総合的に考えたのは、よかった。街歩きイベントの効果が推測の域を出ないので、1つでもいいので実施、少なくとも現場の人にヒアリングしてみてもいい。	論文
182042	前川 祐里奈	津村	ジョサイア・コンドル自邸復元	復元していて迷ったこと、わからなかったことは何？ それが、次の探求につながると思います。	論文
182005	伊藤 茜音	津村	近代文学作家が作中に描いた居住空間について ～言葉で残すことで建築の価値を生み出す～	「有用」って誰にとって？ 作家にとって？ 読者にとって？ 文化財保存をする人にとって？ 作家本人は、建物に価値を生み出すために作品を書いているわけではないと思う。そのあたりの概念の整理が必要かと思うし、議論の種になるいい研究だと思います。	論文

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:北 雄介

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182044	松崎 友耶	渡邊	後発伝建地区のまちづくりの特徴を 探る研究ー喜多方市小田付伝統的 建造物群保存地区をケーススタ ディとしてー	実直な調査です。建築の保存・再生の仕方にまで踏み込んでもよかった。	論文
182045	松本 大	渡邊	学生ボランティアの冒険遊び場プロ ジェクトの実践的研究～長岡造形大 学周辺におけるケーススタディ～	行動力素晴らしい。継続は大事なテーマ。サークル運営の組織論にまで発 展させてほしかった。	論文
182039	藤井 俊生	渡邊	長岡市の防火地域における既存不 適格建築物に関する研究	しっかりシミュレーションされている。 中心市街地はまだ衰退しているので、20-30年の原資回収で大丈夫かな。	論文
182032	長尾 真由子	渡邊	Vtuberを利用した地域の魅力発信 の影響及び、発信するコンテンツに ついての考察	Youtube見ました。当日も少し流してくれるとよかったね。 Vtuberになることで、生身の人間と何が違うのだろう？	論文
182027	知名 伊織	渡邊	猫付きシェアハウスの地方展開につ いての考察～長岡をケーススタディ として～	ケーススタディ具体的でよいですね。ただ、嫌な面も含めて見てほしい。 たとえば一人暮らしだと、実際には猫を引き取れないことが多い。僕も シェアハウスに住んでいたときに、そこがネックで、猫を飼えませんでした。	論文
182049	山岡 光	渡邊	スナゴケでの工場屋上緑化と休耕田 活用の可能性に関する考察	同じく、研究の独自性は気になりました。ネタは面白いだけに。	論文

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:北 雄介

[illegible]

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:北 雄介

[illegible]

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:北 雄介

[illegible]

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:北 雄介

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182030	徳畑 菜々	佐藤	よりそってわになって ひろがって ー 京都市左京区における住み人たち ー	個々のユニットがどうなっているかわからない。その関係もわからない。 平面図ちゃんと描こう。 マリオ好きだけど、ちょっとキャラが強すぎて中身が入ってこないな。	制作
182024	鈴木 大河	佐藤	ツクバケンキュウガクエントシ1.0+1.0	質問したように、ちょっと説明不足なところがあるかな。新しいインフラが建築空間をどう変えるのか、知りたい。 引き続きガンバレ。	制作
182038	福原 ほのか	佐藤	海に沿うまち ー 大湊区における新しい集住の在り方の提案 ー	パネルよりもプレゼンがぐんとよかった。わかりやすかった。 海に直交に建ててしまうと、風が通らなくなるのでは？ （かなり高い防砂壁を建てている家も結構あるけど。椎谷あたりでよく見る） 元あった小さな丘の地形はどう生かした？ 建てた結果どうなった？	制作
182026	檀崎 心風	佐藤	見えない存在と地域をつなぐ ー 石巻市における多文化共生 ー	大変意義のあるプログラムに、チャレンジしたと思います。 あと街と海との関係をデザインするには、（建築の）短手断面が重要。	制作
182041	本田 有紗	佐藤	鬼怒川温泉郷における廃墟問題を考える	急峻な山に沿って廃墟が並ぶ写真が、ヤバい風景だった。であれば、デザインのアウトプットとしても、ヤバい図面（立面図、断面図、鳥瞰図など）がほしい。廃墟の持つパワーを、生かし切れなかった感。	制作
182051	山崎 拓	佐藤	とまり、寄り添い、また歩む ー 地域資源によるセラピー空間の提案 ー	とても端正で、山崎くんらしい。 やや大人しいハコになった感はある。道は道、自然は自然とパッキリ分けすぎたかもしれない。もっと内外を交錯させてもよかった。	制作

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:北 雄介

[illegible]

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:北 雄介

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182009	岡田 優	川口	発酵するまち 長野市権堂商店街	ストーリーはキレイだけど、少しナイーブなようにも見えました。 誰が主体となって、この事業全体を行いますか？	制作
182014	工藤 菜月	川口	縞が紡ぐ道の駅 tsumugi	さすが、キレイで丁寧ですね。亀田縞とテイストがマッチしている。 敷地のコンテキストの読み解きについて、もう少し知りたかった。 あと内装材などに使っても、一般のユーザーが日常生活に使うものに戻るのかな？	制作
182015	熊谷 龍馬	川口	過疎地における複合型集合住宅 - 地方移住と商業施設による地域の場づくり-	地方移住する人は一般的に開放感や自然を求めているので、このカタいものにするには、それなりの戦略が必要だった。 スラブがかなり薄く、梁型も見えていなかったけど、構造は？	制作
182021	佐藤 優樹	川口	常陸太田を学ぶ、体験学習施設 - 郷土愛定着と地域の魅力発信者の育成-	鳥の形は強い方向性を生み出す。敷地や周辺コンテキストをどう読み解いた？	制作
182040	堀川 真琴	川口	語りは風景を呼び、風景は記憶を呼ぶ - 原風景の交換を通じた想起活動、疑似体験の提供-	とても素晴らしい。展示でも、みんなの語りをじっくり読ませてもらいました。 …と僕は思ったけど、堀川さんの発表後にあれを理解できるかどうか、教員間で激論を交わしておりました。どうやら、オジサンにはちょっと入りにくいらしいよ。 結局、あの展示や往復書簡に参加した人が、もっとも体感できるプログラムなのでしょう。 僕はテキストを使って研究しているので、テキストの強みはよくわかる。写真やスケッチではその人の感情は伝わらない。ただ僕の研究では位置情報もセットで使うので（後藤さんの模型も、そう）、そこも漂白していることには独特の浮遊感を感じた。	制作
182052	山田 里菜	川口	とちまり - 栃尾手まりを継承する地域の拠りどころ-	山型の天井のところがあったけど、それも模型やパースで表現しては。元々が抑揚のない空間なので、天井や床の操作は大事になると思う。	制作

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:北 雄介

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182007	江守 柚月	福本	若年世代の地域行事の参加や地域活動を促す方策に関する研究	コメントした通りです。活動の継続の仕組み（松本君なども同様）は、とても重要な研究テーマですね。	論文
182017	栗林 智咲	福本	過疎地域の転入超過に関する研究 ー長野県北安曇郡松川村を対象としてー	質問にもあったように、他との比較は踏み込んでほしかった。それにしても魅力的な村ですな…。	論文
182019	後藤 采納	福本	人の想いと記憶で創るまち-福島県双葉郡楢葉町を対象として-	おめでとう。素晴らしかった！ プレゼンでは抑えめだったけれど、パネルでは自分の成長記も語られていて、研究者としての三人称目線と、生活者としての一人称目線を両方持ち合わせながら取り組んでいることがよくわかった。多分、この二つの目線の間での葛藤が、外から来て地域に関わる人の宿命なのではと思う。論文内でも、同居人と語り合ったナマの会話なども見応えがあった。 模型もだけど、後藤さんも楢葉に帰るのだね。今後も研究を続けてほしいです。 もし可能であれば、論文を一冊、いただけませんか？ 研究室の学生に読ませます。	論文
182037	深澤 柚子	福本	防災資源を活用した大学生と地域住民の交流促進に関する研究	イベントがんばりました。 関係は構築されたと言えるか？ イベントから日常にどうつながった？ 追跡調査をしたいですね。	論文
182053	山本 和穂	福本	長岡造形大学生の卒業後の長岡市に対する認識の変化とその要因に関する研究	これは大学として取り組むべき、大事な問題ですね。 論文中では、かなりの数の項目について聞いていたので、もう少し面白いところをピックアップして伝えると、魅力的なプレゼンになりそう。	論文

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:北 雄介

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182001	渥美 海人	北	TempoMACHI ー市街地再開発事業 の新たな道のりー		制作
182003	飯塚 武蔵	北	ほぞ穴は三度目の日を望む ー十日 町市峠集落における空家と棚田の 転生計画ー		制作
182013	楠本 彩音	北	混成系としての大坂城公園をひもと く ー利用者の動向分析を通してー		論文

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:北 雄介

[illegible]